



路線バス 車椅子の男性乗車拒否！ __西日本防災システム

2019 02 26

誰が誰を助けてあげますか？

NBS 119

車いすの男性は22日午前10時45分頃、松戸市内の始発停留所からバスに乗ろうとしました。付き添いの女性が運転手に声をかけましたが、運転手はスロープや固定ベルトなどの準備による発車時間の遅れを懸念し、マイクで「あと30秒で発車なので無理です。ごめんなさい」と伝え、バスを発車させたそうです。

車いすの男性は約10分後、同社の後続バスに乗車しました。このバスの男性運転手が、車いすの男性が前のバスに乗らなかったのを不審に思って理由を聞くと、「乗せてもらえなかった」と答えたため、発覚し社に報告したようです。

同社の路線バスは全て車いす対応で、当時バス内は空席もあり乗車は可能だったようです。運転手は社の聞き取りに「誤った判断をした。時刻より前だったので、当然乗せるべきだった」と説明しているそうです。同社は「お客さまや地域の信頼を裏切り非常に反省している」と謝罪しています。

男性は辛い目に会いましたね！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>弊社top pageへ 